

議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	係	合 議

産 業 建 設 調 査 会 記 録

平成28年1月29日（金）
 現地視察後 全員協議会室
 9時00分～12時40分

【委 員】 笹田委員長、飛野副委員長

串崎委員、布施委員、牛尾博美委員、原田委員、牛尾昭委員

【委員外】 足立、小川、野藤、上野、岡本、芦谷、佐々木、道下、田畑、澁谷、西村

【議長団】 議長、副議長

【執行部】

（産業経済部） 中村産業経済部長、田村産業経済部次長（兼産業政策課長）、竹中産業振興課長、
 佐々本広島市場開拓室長、川神農林振興課長（併農委事務局長）、吉田水産振興課長、
 石田漁港活性化室長、岡本観光交流課長、倉井産業企画係長

（都市建設部） 下垣都市建設部長、河野都市建設部次長（兼建設企画課長）、吉田建設整備課長、
 宮下地籍調査課長、坂田維持管理課長、佐々木建築住宅課長、吉川災害復興室長、

（地域政策部） 砂川地域政策部長、岡田プロジェクト推進室長

（金城支所） 吉永金城支所長、芹原金城支所産業建設課長

（旭支所） 田村旭支所長（兼産業建設課長）

（弥栄支所） 細川弥栄支所長、後野弥栄産業建設課長

（三隅支所） 斎藤三隅支所長、岡田三隅産業建設課長

【事務局】 鎌原書記

議 題

1. 執行部報告事項

- (1) 萩・石見空港利用者の状況について(産業政策課)
- (2) 浜田市情報発信サイト「Hamada Diary」サイト公開について(産業政策課)
- (3) 漁業別水揚げについて(水産振興課)
- (4) 「浜田港四季のお魚」認証店マップ はまごち加盟店マップについて
(水産振興課・観光交流課)
- (5) 高度衛生管理型荷捌所の整備動向について(漁港活性化室)
- (6) 浜田市と邑南町との「食」を通じた観光・文化交流協定締結1周年記念フォーラム
の開催について(観光交流課)
- (7) 美又温泉国民保養センターについて(金城支所産業建設課)
- (8) 市道路線等の現地視察について(維持管理課)

(9) 浜田城周辺整備（城山公園整備）の検討状況について(地域プロジェクト推進室)

(10) その他

2. その他

【議事の経過】

[9 時 00 分 開議（東分庁舎前駐車場）]

笹田委員長

おはようございます。

本日、飛野副委員長が所要のため遅れるということで、出席委員は6名ですが、定足数に達しておりますので、直ちに本日の調査会を開催いたします。

それでは、委員の皆様へ、本日の調査会の流れ等についてご説明いたします。

お配りした資料のレジメをご覧ください。

本日の調査会では、これから10時30分頃まで、議題1の（8）市道路線等の現地視察を、資料の後ろに付けております「現地視察行程表」のとおり行い、市役所に戻って、議会全員協議会室において調査会を再開し、レジメのとおり、現地視察を除く9件について報告・説明を受ける予定です。

以上ですが、委員の方から、何か質問等ありますか。

それでは、このまま現地へ向かいますので、よろしくをお願いします。

（3ヶ所現地視察）

[視察終了 10 時 10 分]

[帰庁後、10 時 25 分 再開]

笹田委員長

皆さんお揃いですので少し早いですが産業建設調査会を再開します。

執行部報告事項の前に、産業経済部長から雪害関係の説明をお願いします。

産業経済部長

1月23、24、25日の大雪の関係で1月25日（月）から災害対策本部を立ち上げ、特に断水、貯水池の件で会議を開いています。本日9時から会議がありましたので、現在の状況について簡単にご説明させていただきます。

（以下、資料をもとに説明）

笹田委員長
牛尾昭委員

委員から質問はありますか。

きんたの里が、お客さんが増えすぎて湯の供給が出来ないので今日は休業といった情報がFacebook上にありましたが、あそこは沸かしているんですかね。

産業経済部長

一応お湯は循環型で沸かしていらっしやると思います。あそこはタンク式貯水槽があるそうで、それに影響が出ていると思います。そこにたまれば可能性があると思います。トイレ等も使えると報告を受けています。

金城産業建設課長

この後にも個々にご説明しようと思いましたが、きんたの里はお湯は沸かしています。シャワー等は水道水とブレンドして適温にしています。断水は26日から始まりましたが26日は何とか営業出来ました。断水が本格的に始まった27日からのことだと思うのですが、それまではお客さん

を受け入れていましたが、断水が始まって食事、風呂、場合によってはトイレだけを利用する方もかなりお見えになったことで水量が足りなくなり、夕方からレストランと入浴は休業させていただきました。しかしながら28日朝の供給と夕方の供給があったのでお客さんをお迎え出来ました。町内の老人福祉施設あるいは断水で困った方が、昨日はかなり押し寄せられて賑わったと聞いています。

原田委員
金城産業建設課長

本管と取水栓から先の所、どちらの被害が大きいんですか。

詳細は把握していませんが、ある程度説明は受けています。本管でも漏水部分があると聞いていますし、宅内の漏水がかなりあるそうです。下来原の一地域でかなり漏水があるとのことで、今日は午前中に何とかそこを突き止めたいと思っています。

原田委員

もう1点、業者への水の対応です。かなり工場があるのでその辺から結構文句が入っていて私も数件聞いています。その辺の対応について分かる範囲で教えてください。

金城産業建設課長

金城の中でも食品製造あるいは飲料水、あるいはラジエーター製造部品会社、あるいはリネンサプライもあります。これに対して特別な手当は出来ませんでした。ただ、情報だけは早めにお知らせして、何時から何時まで通水出来る、何時から止まりそうだとすることは早めに伝えています。自分の所でタンクや井戸を持っておられる所は何とか出来ましたが、やはり変則操業は否めませんでした。場合によっては岡山と広島から来ていただいている給水車をとも思いましたが、工場等ではそれでは足りないというのが分かりました。出来るだけ早く正確な情報をお伝えしようと、今朝8時前にも流しましたし夕方にも情報を流す予定です。

笹田委員長

他に。

(「なし」という声あり)

ないようなので執行部報告事項に入りたいと思います。

1. 執行部報告事項

(7) 美又温泉国民保養センターについて

笹田委員長
金城産業建設課長

順番を変えて7番から先にしたいと思います。金城支所産業建設課長。この後現地本部がありますので最初にさせていただきます。

(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長
串崎委員

委員から何かありますか。

1月20日に4回目の検討会議があるようですが、何か建設的な意見があったのか、人数は何人くらいでされたのか伺います。

金城産業建設課長

有識者としては広島商工会議所の役員を務めている方、建築の方、金融界からも来ていただいています。それから島根県、地元から温泉関係が二人、地元のまちづくり、それからNPOというメンバーでやっています。我々が今一番期待している民間誘致の方策ということで、どういう取り組みなり、どう美又をセールスすれば良いか、ご意見をいただいています。美又の魅力をどう伝えるか、温泉だけでは駄目で、温泉の成分や、あるいは日本一の部分を裏付けた上で、美又、金城、浜田でどう周遊させるかという所にもご意見をいただいています。

温泉会館については、料金や今後この施設をどうしたら良いかについ

笹田委員長

でもご意見いただきました。

委員から他にありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。ここで金城支所産業建設課長は退席されます。

《 金城支所産業建設課長退席 》

(1) 萩・石見空港利用者の状況について

笹田委員長

1番に戻ります。執行部から説明をお願いします。産業政策課長。

産業政策課長

(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

布施委員

今年度は実績を認められて、また来年度も2便でやっていこうという発表がありました。この間の総務文教の中で、本年度は浜田で高校総体の体操競技が控えているという報告がありました。全国から萩・石見空港を利用しての受入体制が大事だと思っておりますが、動きはありますか。

産業政策課長

今年8月には高校総体が浜田市でも開催されますので、それに向けての対策も大変重要な取り組みだと認識しています。現在28年度に向けてのイン対策については、担当レベルで地域の魅力化も含めて検討中です。学生向けのイン対策についても今後検討を進めている所です。

布施委員

もう一つ。これは市の対策というよりは情報発信面でお聞きしておきたいのですが、23、24日は急な雪のため萩・石見空港の離発着が出来なかったということは色々な情報で出ましたが、ケーブルテレビに空港交通情報という欄があるんですが「現在特別な情報はありません」と出ていました。浜田市も色々な助成をされているのにこういう所を気づいて言われぬのかという指摘を受けました。情報交換はどうなっているんですか。

産業政策課長

今回の大雪で萩・石見空港も欠航便がいくつも出ています。利用者への情報発信が不十分だった点については反省しております。議員からご指摘があった点についても、こちらで手が回らなかったのが正直な所です。今後については利用を促す立場にあるものとして、ケーブルテレビや協議会とも連携しながら、情報発信に努めていきたいと思っております。

笹田委員長

その他ありますか。

牛尾博美委員

2、3お伺いしたいのですが、ひとつは、私も昨年10回以上利用したのですが、補助金は大変助かっております。昨年の3月までは1万円ですが、それ以降は浜田市8千円の商品券をいただけるということで、4階の窓口で1日何人、何十人といらっしゃるという聞いておりますし、いつまで続くか疑問に思いながらも積極的に萩、石見空港を使っておられます。個人的な車をもって空港に行かれる方はいいのですが、ほんとにこれを継続的に維持しようと思うとアクセスが問題だと思っております。以前はバスを走らせようとかいうこともあったと思っておりますが、そういう話も無くなりました。自分の個人の車で行く場合は問題ないのですが、2便しかありませんので浜田からスタートするバスなどそういったアクセスがあれば、浜田市民の方もそれを利用したり、あるいは列車を利用したりすることが

できると思いますが、それがまったくないと。以前聞いたら利用する方がまったくいないからやめたと聞きました。そんなのでは意味がない。1年、2年間試行的にやってバスがあるよという形でないといけないと思いますが、アクセスの考え方について教えていただきたい。それと市民に向けてのPRについてはどうなっていますか。また、飛行機に乗っていると浜田の民間の方も乗っておられて、広島空港や出雲空港を利用されていてこういう補助制度をやられて萩・石見を利用されるようになった方の割合について教えてください。なかなか実態がつかみにくいと思いますが。

産業政策課長

まず、アクセスについては、現在、自家用車で空港まで行かれない方に配慮するという事で、浜田駅から益田駅までの間、また、益田駅から空港まで間、JR券とタクシー券を出して、無料で利用できるという制度をやっています。実態とすれば、26年度、27年度比べましても、格段に利用者数が伸びています。議員ご指摘のように現在行っているJR、タクシー以外の利用の面でもタクシー会社やバス会社と話しながらやった経緯がありますが、やはり経費のことでありますとか効果の面でどうかということの実現していませんが、今後の利用促進のために非常に重要なこととっておりますので引き続き検討させていただきたいと思えます。それから、浜田市単独の補助のPRですが、新聞への折込や広報誌、市長にケーブルテレビでのPRなどあらゆる機関を通じてPRをしていますが、まだ、じゅうぶんではないということもありますので引き続きいろんな媒体を通じて行っていきたいと思えます。広島空港や出雲空港を利用の割合ですが把握はしておりませんが、2便化になって補助対象者にアンケートをしています、補助があつて助かった、2便化になって使いやすくなった。悪い面は朝の便があればもっといいのにといったような意見をいただいておりますので、今後の全日空への要望やいろんな面でいかしていきたいと思えます。補助制度の中でこういった割合で使われているかということですが、1月27日までに2,828件の申請がありました。その中で団体の利用が103申請ありました。その残りが個人ということで、プライベートやビジネスの利用が多いというのが実態です。飛行機の120から166ということで少し大型になりましたので、団体の利用に旅行会社をお願いしております。

牛尾博美委員

市民へ周知するという事で、この商品券のPRですが難しいと思えますが、定期的に目や耳から人の口などさまざま部分でそういうツールを使ってしっかりPRしてほしい。アクセスですが、商品券についてはほとんどの方が知っていると思えますが、乗車券やタクシーが無料ということも知らない人も多いと思えます。ですから知っている人だけ得をするということではなくて、商品券という補助制度がある限りPRしてもらいたいと思えます。羽田のモノレールを見るとあらゆる空港が来てくださると、看板を出しています。この近辺の人だけが利用するのではなくて都市の方にも利用してもらってきてくださいと、利用者協議会へお金がかかるかと思えますが、PRを少しずつでも活動が必要であると思えますので、浜田市も協力してやっていただきたいと思えます。

(2) 浜田市情報発信サイト「Hamada Diary」サイト公開について

笹田委員長	執行部から説明をお願いします。産業政策課長。
産業政策課長	(以下、資料をもとに説明)
笹田委員長	委員から何かありますか。
串崎委員	まだ見ていませんが大変良いことだと思います。内容の中で、浜田市及び浜田市関連団体が策定とありますが、浜田市関連団体とはどういった所を指すんですか。
産業政策課長	例えば、はまごち協議会、はまより協議会、観光協会といった組織になります。
布施委員	魅力の情報発信の一つだと思います。サイト立ち上げから10日あまり経っていますが、1日の平均ヒット数はどうですか。
産業政策課長	ヒット数については立ち上げ間もないということで確認していませんが、各方面から素晴らしいという感想をいただいています。これに合わせてフォトコンテストの情報も併せてやっていますが、各方面から問合せもありますし、サイトを立ち上げることによる流入効果もいただいています。今後も効果が表れてくるものと期待しています。
布施委員	自治体でこういう試みは良いことだと思う。実績は数字でしか分析出来ない所もあると思う。これをずっと続けていくなれば数字も掴んでいただいて、数字が下がったらリニューアルするとかの目安になると思います。1ヶ月、半年、1年、トータルくらいの数字は掴んでいただきたいと思います。
笹田委員長	その他。
牛尾博美委員	情報発信サイトは皆さんが待っていた部分でもあるし十分なニーズがあると思います。今、浜田の情報が閲覧できるものが色々ありすぎて、どこから検索したら良いか分からない感じがしますが、QRコードはないんですか。URLを手打ちしたり検索するしかないんですか。
産業政策課長	このサイト立ち上げの目的は、浜田の魅力を発信することが最大の目的ですが、浜田市に関連するサイトが色々あるので、そういったサイトを一つに集約することが大きな目的です。浜田での色々な情報はこのサイトを見れば全てにリンクしている、そういうサイトに仕上げています。見る方にとっては非常に見やすくしたのが今回の大きな目的になっています。
笹田委員長	その他。
牛尾博美委員	QRコードは作ろうと思えば作れるのか。今はほとんどスマホだから、わざわざURLを手打ちする人もいない、QRコードで一発で出てくる。そういうのが出来れば便利だと思いますが。
産業政策課長	ご指摘のとおりだと思いますので、早速検討させていただきます。
笹田委員長	その他。
	(「なし」という声あり)
	ではこの件については以上とします。

(3) 漁業別水揚げについて

笹田委員長	執行部から説明をお願いします。水産振興課長。
水産振興課長	(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長 委員から何かありますか。
(「なし」という声あり)

(4) 「浜田港四季のお魚」認証店マップ はまごち加盟店マップについて

笹田委員長 執行部から説明をお願いします。水産振興課長。

水産振興課長 (以下、資料をもとに説明)

笹田委員長 委員から何かありますか。

串崎委員 大変良い感じだと思っています。青い方の認証店を見ると、予約なしで提供可能なお店ならどこでも出来るのかと思います。これはある程度宣伝にもなると思っています。例えば私が最前している店がこれに載っていない。自分から申し出るものですか、それとも声はかかっているんですか。

水産振興課長 さか本さんについてははっきりした資料がないのですが、浜田港旬のお魚を提供していただけるお店をはまごち加盟店からリストアップして、そこへ直接お願いにうかがいました。その結果22店舗が提供していただけることになっています。それからホームページ上で浜田港四季のお魚認証店の募集を随時かけています。その条件さえクリアできれば是非入っていただければと思いますので、さか本さんについては確認させていただきます。

串崎委員 要するに行政がやることで最前があつてはいけませんので。馴染みの店に行ってこの話を出してみたら知らなかったということではおかしいことになりますので聞いてみました。よろしくお願いします。

笹田委員長 その他ありますか。

布施委員 青マップ赤マップで覚えやすいネーミングです。赤マップに掲載されたお店の3分の2くらいが浜田四季のお魚認証店でもあると思います。考え方としてこれは、浜田港で使っている部分について1400円や2800円で食べられる3つのマークがあるお店と、四季のお魚だけで食べられるのが青マップの中でもある、という理解でよろしいでしょうか。

水産振興課長 連携を図るということで、浜田港四季のお魚認証店でもありはまごち加盟店でもあるということが分かるように赤マップに記載させていただいています。従って浜田港四季のお魚認証店でツープライス料理をやっている所もありますが、飽くまでもそれは旬の魚を提供してもらえるお店だということなので、全てがその金額設定にはなっていません。

笹田委員長 その他。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(5) 高度衛生管理型荷捌所の整備動向について

笹田委員長 執行部から説明をお願いします。漁港活性化室長。

漁港活性化室長 (以下、資料をもとに説明)

笹田委員長 委員から何かありますか。

牛尾昭委員 去年の水揚げが最近になく悪かったと、市長が掲げる100億円を含めて今後の大きな課題がありますが、新年のあいさつで岸会長から話がありましたが、今後、水揚げを上げようと思うと、現在は200tあがると次に

休まなければならないという状況で、冷凍庫は絶対完備しなくてはいけない。高度衛生管理型は浜田市のほうでやっていただいて、冷凍庫についてはJFですという力強い発言がありました。これをあわせてやらないと水揚げアップには繋がらないと思います。その辺について現状はどのようなになっていますか。県漁船のセクター販売ですが、地図で見るとトラックスケールが現行ありますが、今の課長の説明によると新たなスケール売りを作るという、鳥獣被害がないように作るのか、図面でいうとどうなっているのか。分かれれば教えてください。

漁港活性化室長

冷凍冷蔵庫については、水揚げ量を増やすためには受け入れ施設としてなくてはならないと承知しております。議員言われましたとおり岸会長も初市の式でつくるといわれておりました、公設でなかなか冷凍冷蔵庫を持っているところもありません。維持管理のリスクも大きいものですのでJFにぜひとも作っていただきたいと思っております。確実にJFが作るということが決まっていますので協議をしながら早い時期に冷凍冷蔵庫ができるように努力をしていきたいと思っております。トラックスケールの計量機ですが、この配置図で現状の位置を示しておりますが、新たに荷捌き所ができると巻き網用の荷捌き所にトラックスケールを中に入れて屋根があるところで計るということになりますので、新たにスケールを設けるということになります。その位置についてはセクターとスケールの位置をどうするか検討しております。

牛尾昭委員

冷凍庫については、市長が目標を掲げていますが、本来JFがどうやって自分のところの水揚げを上げようかと市よりも先に考えていかないといけない、やはり浜田の市場ですから支援をしなくてはならない、特三13のうち整備が最後になったということで市がやむを得ず手を上げた、決断は評価しているのですが、市がこれを背負う以上、JFには一体型で冷凍庫をやっていただかないとこれだけ先行しても意味がない。水揚げを上げようと思うとストックができない。ストックできないと二束三文で売らなければならない。JFとじゅうぶん協議をしてもらって、完成するときくらいに冷凍冷蔵庫も合わせて500t、1000tくらいのもを作らないと100億目指せません。100億は無理でも80億だよねという話をしたのですが、平成20年に70億の水揚げがあったことが根底にあるのですが、ただ、船が減っていますのでアバウトなのですが、遠慮をするのではなく、市がこっちを作るのですからJFも冷蔵庫をつくれと強い姿勢で臨んでいただきたいと思っております。

漁港活性化室長

荷捌き所の整備が後3年くらいかかりますので、それまでにはJFで作ってもらえるように最大の努力をしていきたいと思っております。JFも境港で冷凍冷蔵庫を今年度つくりたいと動いておりますので、それに合わせるか遅れるかもしれませんがJFの力でつくってもらえるように努力していきたいと思っております。

原田委員

牛尾議員とも何回か、高度衛生管理型については陳情した経緯がございますが、いよいよ出来るということですのでうれしく思います。課題や対策が詳しく出ていますが、この辺をしっかりとやっていただきたい。羅列しているだけではなくて、一つ一つやっていただくことで、魚価も上がっていくと思っております。整備にかかる予算対応について出ていますが、総事

業費がどれくらいになるか確定されていないと思いますが、30何億になるとは思います、その中で過疎債を充当すると書いてありますが、これが決まったんだらうと思いますが、これもいろいろ問題や意見があったと思いますが、県のほうも過疎債で行くと、浜田市のほうも決定されたかどうかお伺いをします。冷凍冷蔵庫は皆さんの希望ですので私からも要望をしたいと思います。

漁港活性化室長

衛生管理をしっかりやっていただきたいということですが、当然ながらハード面をしっかり作って衛生管理をしっかりするという事はもちろんですが、使う人の意識改革も必要だと思います。きちんとルールに則った使い方をしていただかないと施設が無駄になりますので、その辺については関係者と勉強会などを開いて使い方についてももしっかり浸透していくようにしていきたいと思います。総事業費については規模などが決まっていますので金額については申し上げる状況にはありません。昨年2月末に資料をお示ししたときには巻き網用20億から25億、沖底用が15億から20億という大雑把な金額を申し上げてますが、それ以降まだ具体的な金額は出ていませんので、28年度には基本設計に着手しますのでその中で金額が決まってくると思います。それと、過疎債の件ですが、県もこの事業は補助率が3分の2ですので残りの部分は過疎債を借りた場合、20分の1を県も助成をしようと言っています。過疎債を借りる部分が少なくなれば補助残が3分の1ですが、4分の1しか過疎債を借りなければ過疎債を充当した部分の30%の2分の1しか県は助成しないと言っていますので、その考え方からいくと過疎債を補助残をすべて充当すべきと市の内部で進んでいます。冷凍冷蔵庫については先ほどいいましたとおりがんばっていきます。

原田委員

過疎債についてはまだ分かっていないと思うのですが、5億か6億かどれくらいになりますか。

漁港活性化室長

4年間工事をすると、仮に毎年10億かかるとしますと、その3分の1ですので3億3千万円、約3億から4億が毎年過疎債借りることになると思います。

笹田委員長

8年後に100億というなかなか遠い数字だと思いますが、荷捌き所をつくったからといって魚が増えるわけでもありませんから、いろんな手を尽くして100億に近づけていただきたいなと思います。その他に。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(6) 浜田市と邑南町との「食」を通じた観光・文化交流協定締結1周年記念フォーラムの開催について

笹田委員長

執行部から説明をお願いします。観光交流課長。

観光交流課長

(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。1時間過ぎましたがもう少しなので続けさせていただいてよろしいですか。

(「はい」という声あり)

では続けさせていただきます。

(8) 市道路線等の現地視察について

笹田委員長

先に現場へ確認に行っていますので次にいきます。

(9) 浜田城周辺整備（城山公園整備）の検討状況について

笹田委員長

執行部から説明をお願いします。地域プロジェクト推進室長。

地域PJ推進室長

(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

串崎委員

大変良いことだと思っている。駐車場の問題について、60台といった話がありましたが、観光バスは入れるんですか。

地域PJ推進室長

大型バスを直接停められる場所はこの中には盛り込んでいませんので、一旦人を降ろしていただいてから例えば檜ヶ浦等へご案内する形になるかと思えます。ただ、乗用車がスペースをフルに使われることは当面無いと思うので、そこを使うこともあろうかと思えます。また場合によっては市役所等協力いただける周辺駐車場をお借りするのも可能かと思えます。施設整備を検討する段階では駐車場が不足という点が出て、大型バスについても再度議論が必要になってくると思っていますので、その中で改めて検討すると思えます。

串崎委員

観光地ということもあってここが一番大切な分野と私は感じています。あの下に大変広い土地もあります。いくら整備しても駐車場問題は大事なので是非とも力を入れていただきたいと思えます。

地域PJ推進室長

駐車場の件は引き続き検討を進めていきたいと思えます。

笹田委員長

委員から他にありますか。

原田委員

この問題については前から色々話を聞いています。私は基本的にこの城山整備については反対ではないですが、新聞等で見ると4億4000万円くらいかかると公表されていきました。我々は検討会でそうしたことを了承したというようなことが出ていきました。16年から19年にかけてこの膨大な計画をやることを本当に市民が望んでおられるのか、我々も分からないんです。検討会でどのような話が出ているのか。やることは反対しませんが、どこまで年次計画でやっていくのか非常に危惧されます。市民の話を聞いても、我々はこんなこと望んでいない、むしろまだインフラ整備が足りない所をしっかりとやった上でこういうことを考えていただければ賛成ですと。前々から城山整備の話は出ていたのでいつまでも放っておくわけにもいかないと思えます。その辺を充分検討していただきたい。検討委員会はこれで了承しておられるし市もこういった素案を出しておられるので、これで進められるのかなと思えますが、パブリックコメント等もあると思うので、内容については検討していただいて、より市民が見て了解が得られるようでないとい問題が有ると思えます。開府400年に向けて本当にこれだけのことをやれば良いのか、あるいは別のことも加えながらやるのが良いのかという点は考えてやって欲しいということ、意見として要望しておきます。

地域PJ推進室長

この城山公園周辺整備については、公園部分と歴史神楽資料館の二つの部分を開府400年までに整備するような計画ではありません。まず、特

に賛否の議論が多い施設についてはじっくり時間をかけることにしています。ただ公園については今まで色々な意見を伺っていますし、今まであまりに手を入れなさ過ぎて人が登るのも怖いような公園では良くないだろうという声を多く聞いていますので、今回は切り分けて、ここだけは何とか平成31年に間に合うよう議論を進めてきました。ただこの検討会自体は議決権がありませんので、色々な参画団体の意見として方向性に了承をいただいたということです。最終的には予算を含めて議会にご承認をいただくこととなります。

多くの方の意見をということで、今色々な意見を聞くと公園整備については極端な反対意見は少ないですが、この案を纏めた後に各地域協議会でも依頼させていただいたり、特に地元の松原、殿町の皆さんを中心とした市民の方にもこのことを説明して意見をいただくことを並行して進めていくので、パブリックコメントと併せて出た意見を纏めたものを議会にも提供させていただき、改めてこの事業について議会のご意見を頂戴したいと思います。

原田委員

浜田市の歴史と文化の面が遅れている気がするのですが、これはやっていく必要があるとは思いますが、先ほど言ったようなこともあるので、最低でも天守閣までは登れるようにならないと意味無いかなと思いますし。私も恥ずかしながら上まで上がったこともありませんし、非常に良い樹木があるということなので、今企画が持ち上がっている議会での見学会の時に覗いてみたいと思います。散策等の整備については絶対必要だろうと思っています。担当でも充分ご検討頂きたいと思います。

笹田委員長
布施委員

他に。

確認しておきます。公園整備については私も賛成しますが、1ページ目(1)「浜田城の史跡を保存し活用する」ということで、史跡を壊さないのが大前提だと思います。石段横の灯籠が何基か分解して残されていますが、そういったものはそのままにするのか、調査して復元する構想もあるのか。

それと石垣も年月によって木の根が張っています。前の観光課長の手伝いで史跡が崩壊しない程度に根を切ったことがあります。今もそういう状態の石垣がたくさんあると思います。それも味があると言えますが、崩壊に繋がる可能性が随分あると思いますがどうされるのか。

最後に天守閣の眺望についてですが、このたび南側の町並みが見える展望の伐採がこれに載っていません。浜田藩から見ると浜田八町を見るのに広小路の位置が大事なんだと言われていています。海に面していますから海が見えるように樹木を伐採することは大事ですが、広小路が見えるくらいの眺望を考えられなかったのか。

以上の点についてお伺いします。

地域PJ推進室長

復元となると元の状態が分かるように調査が必要ということと、今回の沿路もそうですが必ず発掘調査を伴います。機械ではなく手作業となると膨大な時間がかかります。平成31年度までに優先して行う調査部分と、その後も発掘調査は少しずつ続けていって、元の形をしっかりと調査研究する必要がありますので、そういったことを重ねていく中で先ほどご指摘のあった灯籠の件も、元の形が分かればその後も続けつつ整備を

重ねていきたいと思っています。平成31年までの計画ではその部分までは入れていません。

石垣については、木々が生えて根で崩れそうな所はあります。今回は、元々築城400年前の姿が残っている部分が少ないということもあり、出丸部分は伐採も含めて石垣に影響がないようにしていこうと思っていますし、その他の石垣についても、今後調査しながら少しずつ時間をかけてやっていく計画です。

眺望の関係ですが、ここは文化財であり県立の自然公園ということで伐採が許可される総面積が決まっています。今の三方向だけでもその面積内に収まるかが微妙なところで、南側までやるのは恐らく困難と思われるためこの三方向で計画しました。

布施委員

分かりました。伐採規模が決まっているとのことですが、南側をやるためには東側が出来ないとかいう理由ですか。南側をやって欲しいから東側は要らないとかいった検討はされたんですか。この三方向に絞った意味合いを教えてくださいたいです。

地域PJ推進室長

元々こちらの天守閣からは海の様子が良く分かるということで、一番重要視していたのが松原外浦方面です。それから海の状況となると北側方面になります。今までも何度か伐採をしながら眺望を確保してきたのがイズミ側の西に向けてですので、そういう今までの経過を踏まえてこの三方を出しました。ただ、南側については今まで議論をしていないので、伐採可能面積と重要視する優先順位をこちらで考えてやったものなので、いただいた意見をもとに、全体の伐採面積に収まるかどうかも踏まえてもう少し議論を進めたいと思います。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

(10) その他

笹田委員長

その他、3点報告があるということを伺っております。

中国電力(株)による火力電源入札の落札者決定について

笹田委員長

執行部から説明をお願いします。産業政策課長。

産業政策課長

(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

飛野副委員長

最後の方にあった地域振興については、また追ってということでした。いざ運転に入ってから慌てても駄目なので、今から一緒になって産業、雇用に対しての検討をしていく必要があると思います。今現在で計画等をお持ちなら教えてください。

産業政策課長

現段階では落札者が決定された報告までは受けていますが、規模等については全く情報を持っていません。情報を得ることが出来た段階から検討に入りたいと思います。

飛野副委員長

それで良いと思いますが、事前に検討しても価値があると考えています。市民や企業を巻き込んだりする中で、例えば配列についてもそういう提案が出てきたら、市としても積極的に検討してやっていく心構えの部分をお聞かせください。

産業政策課長

仰る通り早めに取りかからないと出遅れますし、1号機の時も色々検証した反省もあれば、踏まえた上で取り組んでまいりたいと思います。民間等を含めて総合的に取り組みたいです。

笹田委員長

委員から他にありますか。
(「なし」という声あり)
ではこの件については以上とします。

旭温泉あさひ荘木質チップボイラの再稼働に向けて

笹田委員長

執行部から説明をお願いします。旭産業建設課長。

旭産業建設課長

(以下、資料をもとに説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

牛尾昭委員

12月議会の一般質問でのやり取りで、業者負担ということを言われた記憶があるんですが、僕の記憶違いですか。

旭産業建設課長

約100万円くらいかかると思っていますが、その差額部分が事業者負担ということで、約半分出させていただきました。

牛尾昭委員

そうすると、努力して54万になったのではなく、予算額99万9000円の中で差額については業者が負担したという認識で良いんでしょうか。

旭産業建設課長

はい、業者が負担してくれました。

笹田委員長

委員から他にありますか。

串崎委員

牛尾昭委員の続きです。差額部分を業者が負担されたとのことですが、金額の根拠はどのように話されたのですか。

旭産業建設課長

確かに初めてのケースであり、もう少し早くこの問題が発見出来ればここまで大きくならなかったと思っています。そのことは業者も理解してくれていますので、こういう煙や匂いの問題は我々には原因がなかなか分かりませんが、業者はプロですから問題にもっと早く気付いてくれても良かったのではないかとと思っています。そのことから、これにかかる清掃代等を業者に負担していただく格好で、あとは長期間止めていたので調整運転をしてから再稼働するための調整については市が負担しようという話を業者と交わして、こういう形になりました。

串崎委員

話の内容は分かりますが、本当はいくらの見積りが出て、どれだけを市が負担して、どういう状況で業者が負担することになったのか、明細やしっかりした部分はどうかでしょうか。

旭産業建設課長

先ほど話したとおり、そういう形で業者と話をさせていただきました。逆流対策の部分も業者が負担しました。市としては飽くまでも再稼働に向けた調整運転等にかかった経費を出しています。

串崎委員

話は分かりますが、目に見えない部分がありますので、書いたものでもあれば。これだけ見積りが出てここここは市が負担して、ここここは業者負担だといった、細かい明細等を出してもらおうとか。もう少し分かり易いものをと私は思います。もし出来れば書いてあるものを提示してください。

笹田委員長

お聞きしますけど、明細とかではなく取り決めで、合計額から2分の1出すというような格好なら、そのように答弁していただいて結構ですけども、この交渉は浜田市この交渉は業者というのが別にあるのであればそう言っていたらだければ、どうでしょうか。

旭産業建設課長

業者との話し合いの中では、先ほどから私が言っているとおり、再調整に向けては市が出しましょうという話をさせてもらいましたが、業者から最終的に出た見積りは108万の中で54万……100万かかる中を業者が半分出します、というのが最終的な形の見積りになっていますが、我々の協議の中ではそういった話を業者とさせてもらって理解していただいて、そういう形になったと思っています。

串崎委員

昼を過ぎて嫌なんです、最終的には見積りが100万108万99万なんです。

旭産業建設課長

税抜きで100万です。

串崎委員

分かりました。そんな大したことじゃないかもしれませんが考え方として、ちょっと分かり難い。何故業者が半分、その話はどうしてそうなったのかとか、実質金額も分からないです。資料明細等きっちりしたものを出していただきたいと思いました。もし出るものなら出してくださいと思います。

笹田委員長

他にありますか。

(「なし」という声あり)

これで2月1日に再稼働をされるということで、今度は是非良いニュースを持ってきていただきたいと思えます。

みなとオアシス浜田登録記念式典の開催について

笹田委員長

執行部から説明をお願いします。産業経済部長。

産業経済部長

(以下、口頭にて説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

牛尾昭委員

これに認定されると何か補助とかあるのですか。

産業経済部長

これはみなとオアシスといって全国で数ヶ所、もう認定されているようです。認定していただいてそれをうちがいかに活用してメリットを出して人を集めるかです。いわゆる金銭的なものが直接というわけではありません。人集めの一助として使って、より多くの方に来ていただいて海と親しんで楽しんでいただけるかの工夫が必要だと思います。

笹田委員長

委員から他にありますか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

その他

笹田委員長

執行部報告事項の中でその他にありますか。旭支所産業建設課長。

旭産業建設課長

明日明後日開催予定の雪合戦大会についてご案内申し上げます。

(以下、口頭により説明)

笹田委員長

委員から何かありますか。

(「なし」という声あり)

笹田委員長

他にありませんか。

(「なし」という声あり)

ではこの件については以上とします。

では従来どおり、全員協議会に資料提出すべきもの、資料配布のみとすべきもの、提出の必要はないとするもの、決定したいと思います。

- (1) 配布のみ
- (2) 配布のみ
- (3) 配布のみ
- (4) 配布のみ
- (5) 報告すべきもの
- (6) 配布のみ
- (7) 配布のみ
- (8) 配布のみ
- (9) 報告すべきもの
- (10) その他
 - ① 配布のみ
 - ② 配布のみ
 - ③ 不要

2. その他

笹田委員長

以上で全て終了しましたが、その他の項目で執行部の皆さんから何かありますか。

(「ありません」という声あり)

委員の皆さんから何かありますか。

原田委員

除雪対策について少しお伺いします。23日から雪が降った際、除雪車に結構故障が多くて市民から苦情が出ていました。1ヶ所の所から何ヶ所も故障が出て。どのような体制にしていたのかと。もう雪が降ることは分かっていたのだから、もう委託先業者の方で整備してあるんじゃないのかと。どうなっているんだ全然雪をかかないじゃないかと。その辺はどのように把握しておられますか。

都市建設部長

確かに、あまりにも冷え過ぎてオイル等が分離したという。あとそれから機械の節々が凍結して稼働できなかったということです。前もって降ることが分かっていたからこそ、すぐに出動できるようにオペレーターの方が前もって自宅近くの空き地まで持って帰って野天に置いたがために氷点下で不調をきたしたそうです。決してサボっていたわけではなく、むしろ早めの準備のつもりでやったことで故障に繋がったと報告を受けています。

原田委員

それが一番大きな原因ですか。はあ。そういうことなら整備はちゃんとしてあったということなんですよ、はい分かりました。

ここで言うて良いのか分かりませんがもう一点ほど。これも最初の時に話をすれば良かったんですが、例の水道関係です。この前の福祉調査会の時にも色々話がありましたが、26日にも対策会議も開かれているんですが、その対策会議は午前中は市長がおられたが午後は市長がおられなかったと。その時に自衛隊派遣要請もしてあったじゃないかと。その中で市長はどれほどの重要さが出張にあったのか分かりませんが、新聞に出るので市民から厳しい意見が出ています。その辺をどのように判断したのか、聞いていたのかと我々も言われます。きちんとしたことを言ってもらわないと市のトップは浜田市長ですので、はっきり明言してい

ただきたいと思います。

笹田委員長 答弁出来る方はおられますか。今は市長もおられませんし、総務部でもそういった話があったとのことで、よろしいでしょうか。

原田委員 これだけ大きな騒ぎになっているのに、平生から危機管理だ安全安心だと言っておきながらこういう状態なんですから、市民が大変怒っておられるということです。

笹田委員長
布施委員 はい。

観光交流課長 観光交流課が発表されるかと思って待っていたんですがないようです。西田議長から、浜田市観光大使の山崎ていじさんの新曲「夜汽車」が2月3日に発売されます。そのプロモーションビデオを拝見しましたが、畳ヶ浦、浜田城跡、三隅道の駅、折居海岸、あらゆる所が非常に出ています。私らは普段それを見ることは出来ませんが、2月3日の発売でCDが出ます。カラオケ行くと浜田の情景が全て出るわけです。これこそ非常に情報発信だと思います。最後に「協力：浜田市観光交流課」と出ますので、その辺の情報発信はしていただきたいと思うんですが。

笹田委員長 大変申し訳ありません。そこまでの思いが至りませんでした。今後積極的にPR、情報提供させていただきます。

笹田委員長 では皆さん「夜汽車」覚えてカラオケで歌ってください。その他ありますか。

(「なし」という声あり)

ないようですので、執行部の皆さんは退席されて結構です。

《 執行部退室 》

笹田委員長 その他ありますか。大丈夫ですか。

(「はい」という声あり)

他にないので、以上で産業建設調査会を終了します。

[12 時 40分 閉議]

浜田市議会調査会規程第6条の規定により、ここに調査会記録を作成する。
産業建設委員長 笹 田 卓 印